

今夜7時から
西成市民館3階
(西成署ウラ-大さ出し公園前)
毎週金曜日

みんなで作ろう
 みんなの会館
 三人よれば何とかの知恵

夜間学校

1 連 西成区城之築屋ヌ-5-23
 絡 解放会館ヌ階 登日争議団会付
 先 1 登、夜間学校

釜の健保は目録もの……と

大阪府の責任転嫁を追求！

日雇健保廃止反対市民館集会へ参加を

日雇健保廃止反対・みなと適用の維持拡大の闘いはまだ、これから。今日の夜間学校は、釜日労働争議団の集会に参加し、「日健」の闘いの初盤戦を点検することにも、二水からの闘い方をみんなで話し合っただけで考えている。多くの仲間が参加されたことを。

四月才一週の反対署名には三千九百四十名と、実に多くの仲間が名前を連ねました。仲間の意志を無にしないために、署名は、四月一日には、請願書と共に衆参両議長宛に、厚生省には要請書と共に署名簿のコピーを提出しました。大阪府には、要請書と共に

に署名簿の写しをデモのあとに厚生部部長に手渡し、今後、府議会へ請願書名として提出する予定です。四千名近くの署名は社会党の注意を引き、日雇廃止の是非の審議に参加する社会党の衆参両議員の集り（社会労働部会）において、釜ヶ崎の要求を伝え、国会でとりあげることに、政府と我々が直接交渉出来る場をつくつてもらうこと、を要請する機会を得ることができました。

署名によって得たチャンスが大きくなり、生かすためには更に多くの仲間の闘争への参加が必要で、大阪府民生部の役人達は、仲間達の署名簿を前に、次のように答えました。

「日雇健保保険法が廃止にならないならば、もちろん、みなと適用は二水までどうり続けます。日健が廃止になっても、今までのやり方を急に変わることはないことは、労働者の皆さんもお困りでしょうし、混乱も招くでしょうから、何らかの対策はこうしたい。」

まことに物わかりがよさそうだが、みなと適用については「適法なものではないので、印紙を貼って人と同じ扱いはできないくと、印紙が普及していないこと、責任を我々日雇に転嫁し、なんら取るところがない。大阪府の差別行政を糾弾していきましょう！」

※前回の夜間学校では、当日の日健廃止反対
 「対府(局生部)交渉」斗争の渡りをもものともせず、
 いつも通り市民館3階で『日健廃止反対斗争一
 一いまでい、そしてこれからいかに闘うか』というテーマで
 活発な論議がくりひろげられました。

仲直の団結と創意工夫にみちた剛いで

日健廃止を断固阻止しよう

◎これまでの闘いの報告

仲直たちの日健廃止反対への強固な
 意志と協力によって三千九百四十名
 もの反対署名が集った。この反対署
 名をもつて、釜日労の仲直は国会へ請
 願書を提出し、厚生省へは要望書を
 提出している。(そして、ここでは社
 会党の議員の協力もあった。)さらに
 は、この13日には、80名の釜の仲直
 がデモで府庁へ押しかけて、代表者
 は府民生部の役人と交渉をもち、要
 求書を提出した。5月12日には厚生
 省との交渉も予定されているとのこ
 とである。

◎では、これから更にどう闘うのか？

「これまで闘いが進んだ、そのもとにな
 っているのは、四千名もの仲直の署名
 だ。やっぱり中心になるのは仲直ひと
 りひとりの闘いだと思う」

「社会党や言うても、国会の代議士先生
 なんて、みんな同じ穴のムジナやない
 かなあ。」「しかし、利益が一致すると
 ころでは一緒に闘っていけると思う。
 お互いに批判しながら、共同に闘いを
 すすめて行くべきや。」「とにかく、ワシらの要求をはっきりと
 つぎ出して、今国会でけりをつけるべ
 きだ。」「そのためには、今の闘いを

もっと大きくもりあげなアカン。みん
 なかもっと参加できる斗争を工夫すべ
 きやと思う。たとえば、今日の府庁へ
 のデモも、認定の時間とだぶって参加
 できなかった。斗争をもっともりあげ
 るためには、みんながフーツと参加で
 きようにすべきや。ただ、ダラくと
 後からついていくだけのデモではアカ
 ンわ。」「たしかに、斗争の準備不足も
 あったと思う。」「しかし、むしろの方
 にも、日健廃止を阻止しようという意
 識が足りなかった、という気もする。」「
 この問題は国民全部の問題やから、も
 っと他の労働者との連帯なども追求し
 たらどうだろう。」